



2024年11月14日

各位

会社名 株式会社サイバーセキュリティクラウド
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘
(コード番号: 4493 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 倉田雅史
(TEL. 03-6416-9996)

2024年12月期 第3四半期決算に関するQ&A掲載のお知らせ

当社は、2024年12月期 第3四半期決算に関するQ&Aを掲載いたしましたので、お知らせいたします。

第4四半期会計期間でほとんど利益が出ない理由は？

下半期にグローバルでの成長加速を目的とした投資や総合的なプロモーション活動強化を予定しており、当該投資が第4四半期に集中したことによるものです。

2025年に売上高50億円、営業利益10億円を達成するべく、AWS最大の年次イベント「AWS re:Invent 2024」へ出展を含むグローバルマーケティングや、新たな人材の採用や業務委託の追加による新規開発、組織拡大に伴うオフィスへの投資を実行予定のため、第4四半期は先行投資として一時的にコストが増加することとなります。

四半期比較で売上総利益率が第2四半期:66.9% → 第3四半期:63.9%へと低下した要因は？

主な要因として、WafCharmおよびCloudFastenerの開発強化に向けた人員増や業務委託人員の追加、新規機能開発や検証に伴うインフラコストの上昇などが影響しております。開発内容の一例は、決算説明資料のP16をご参照ください。

当第3四半期の新規受注額が上場来最高を記録した要因は？

2024年下期より営業体制を見直し、効率的な営業活動を推進したことに加え、2024年12月期第2四半期に参加したAWS関連イベントから受注に結びつけたことなどが挙げられます。また、海外のカンファレンスをきっかけにWafCharmのグローバル顧客獲得も新たに獲得しており、グローバルでの実績も着実に積み上げることができております。SaaSビジネスの特性から、下半期の新規受注は売上高に対する直接的な影響が限定的ではあるものの、ARRは順調に成長しており、2025年に向けた成長戦略を達成すべく、着実に進捗しております。

Managed Rules の ARR が減少している要因は？

ユーザー数は堅調に伸びているものの、9月の為替レートが円高で推移（第2四半期末比で▲6.3%）した影響により、四半期比較でARRが減少いたしました。直近の為替やユーザー数の推移を考慮すると、第3四半期のARR減少は一時的な要因と捉えております。

CloudFastener の引き合い状況は？

CloudFastenerは、上場企業を中心に着実に導入が進んでいます（詳細は決算説明資料P17をご参照ください）。2024年第2四半期には、AWS主催イベントへの出展や自社セミナーの開催を通じて多くのリードを獲得しており、現在、大手企業を中心に営業活動を一層強化しております。今後も、さらなる市場拡大を目指して積極的な営業展開を進めてまいります。

CloudFastener の今後の戦略は？

営業活動を通じて、顧客が抱えるクラウドセキュリティに関する課題の深刻さと切実で強いニーズを確信しています。クラウドセキュリティにおけるあらゆる課題解決に向けて、今後は積極的なWebマーケティング施策に加え、パートナー企業とのアライアンスを一層強化し、長期的な競争力の強化と市場でのプレゼンス向上によるARR最大化を目指してまいります。

システム開発事業の事業譲受および株式会社ジェネレーティブテクノロジーを設立した狙いは？また、連結業績に与える影響はどの程度か？

AWSをはじめとしたクラウドプラットフォーム上でのシステム開発事業と、従来からのサイバーセキュリティ事業のノウハウを連携させることで、ハイレベルなセキュリティ対策が担保されたシステム構築から運用までを一気通貫でサポートすることが可能となります。「セキュリティに強い開発会社」として成長しつつ、グループ全体でクラウド環境のトータルソリューションを提供できる体制を整え、当社の競争力と付加価値を一層高めてまいります。

業績影響として、第4四半期で売上高として約10～20百万円の計上を予定しております。なお、新会社立ち上げに伴う一時的な費用なども発生するため、利益はほとんど発生しない見込みです。

2025年に向けた成長戦略の財務目標（売上高 50 億円、営業利益 10 億円）に対する展望は？

攻撃遮断くんや WafCharm といった WAF 関連領域を安定的に成長させるとともに、2024 年 12 月期第 4 四半期から 2025 年期初にかけて CloudFastener とグローバルへの広告宣伝投資により、新規顧客の獲得に向けた施策を積極的に実行し、目標達成を目指してまいります。

以 上